

配置計画/断面構成

■配置計画

不整形な建設スペースを最大限に活かした建物配置と形状

- ・ 三角形の頂点を面取りした六角型の建物形状は不整形な建設スペースを最大限に活かし、フロアの面積を最大化します。これにより、建物の低層化を実現し、敷地周辺に対する圧迫感と日影の影響を低減します。

水害時に周辺施設との連携を強化する地盤面計画

- ・ 新庁舎1階床レベルを、発生頻度は極めて低いが理論上起こり得る最大の大雨における浸水想定深よりも高く設定し、それに合わせて敷地内を盛土する計画とします。
- ・ 盛土により浸水しない駐車場を確保し、美喜仁桐生文化会館の地盤高さと合わせることで、災害時における周辺施設の連携強化を図ります。

市民が利用しやすい動線計画と駐車場計画

- ・ 新川橋通り側と中央中学校側に車両出入口を設け、敷地を縦断する貫通車両動線を計画し、車両動線を集約した合理的な駐車場計画とします。
- ・ 新庁舎出入口に近接した位置に車いす用駐車場及びおもいやり駐車場を配置し、来庁者の安全性と利便性に配慮します。
- ・ 西側の駐車場から新庁舎1階の動線については緩やかな勾配のアプローチとします。新川橋通り側からの動線については緩やかな勾配のアプローチにより、来庁者の円滑な移動に配慮します。
- ・ サクラ並木は現在の車道から歩行者専用へと再整備し、市民の憩いの場となる遊歩道とします。

シビックゾーンのまちと人をつなぐひらかれた庁舎

- ・ 新川橋通りに面して、既存樹を活かしながら、旧織姫神社と連続した(仮称)織姫の杜遊歩道を整備することで、市民の憩いやイベントなど、多様な活動を生む場を形成し、景観やまちづくりに寄与します。
- ・ 新庁舎と美喜仁桐生文化会館のサクラ並木と(仮称)織姫の杜遊歩道をつなぐことで、街区全体での新たな回遊性を創出します。
- ・ 新庁舎1階には外部にも開くことができる多目的スペースを配置し、駐車場との一体利用を含めた様々な利用を可能にします。

■階層構成と断面計画

明快な階層構成でゾーニングされた使いやすい庁舎

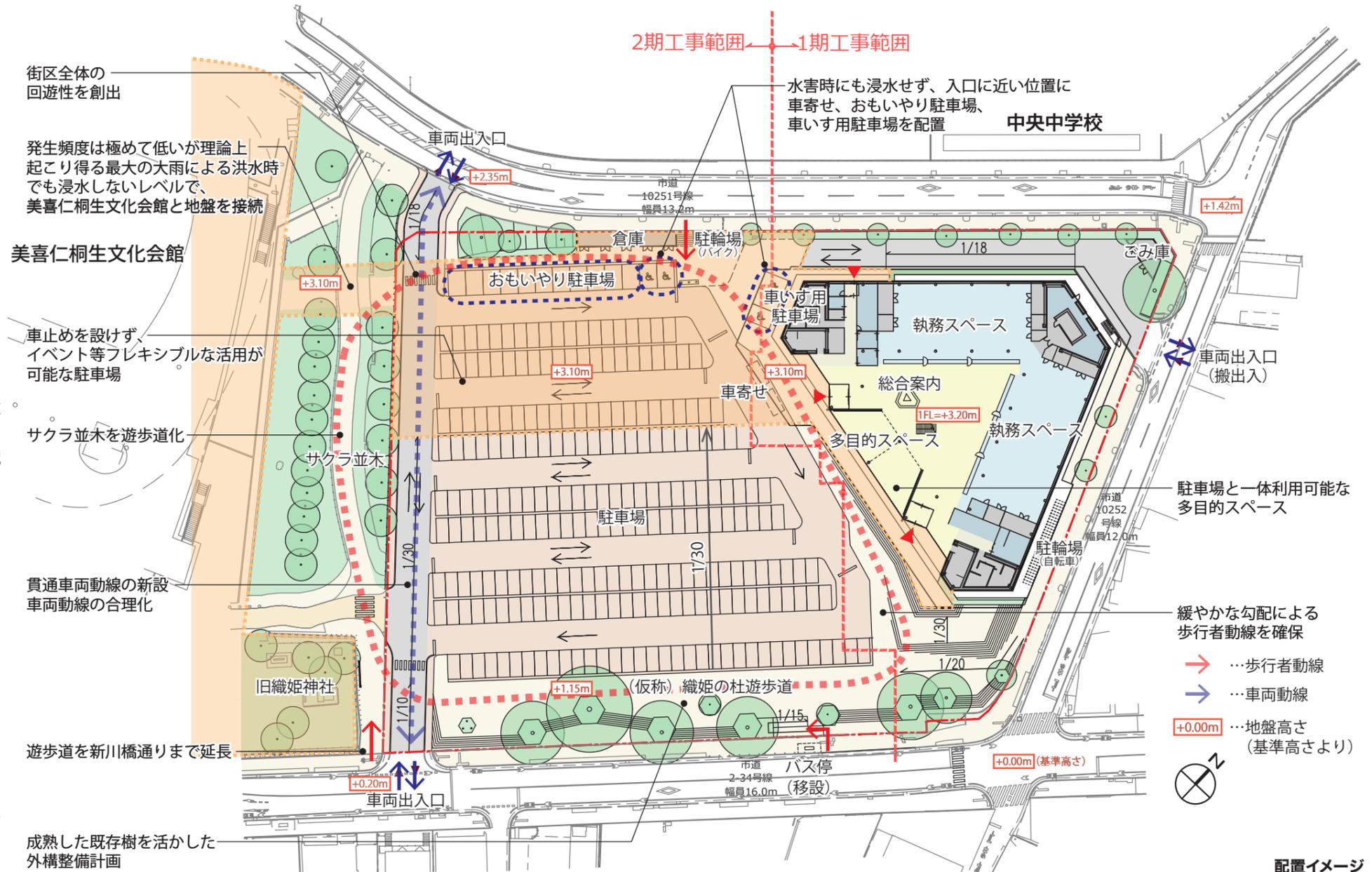
- ・ 1~3階に行政機能、4階に議会機能を配置した明快な階層構成とします。
- ・ 市民利用の多い窓口機能を1,2階に配置し、利便性向上に配慮します。

あらゆる災害を想定した安全で安心な庁舎

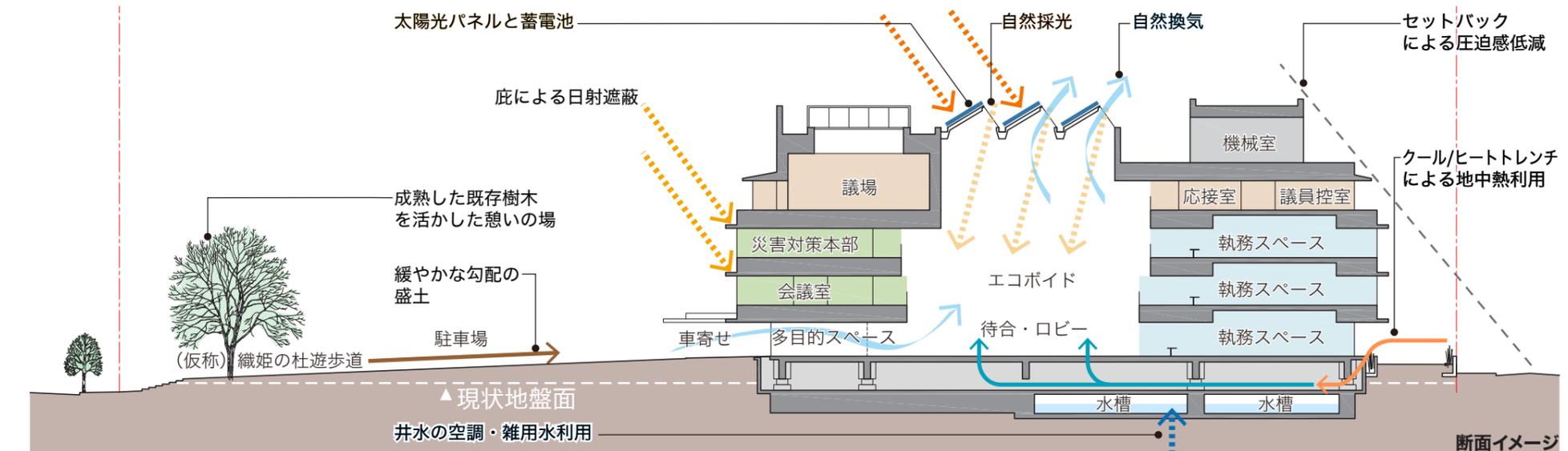
- ・ 免震構造の採用や、執務スペースの無天井化による落下物防止、勾配の緩やかな盛土等により、災害時にも業務継続性が高い庁舎とします。

桐生の気候風土を最大限活用する環境配慮型庁舎

- ・ 建物中央に吹抜け空間(エコポイド)を設け、自然換気の促進と、自然採光の取り入れが可能な快適な庁舎とします。
- ・ 太陽光発電や井水利用など、自然エネルギーを最大限に活用し、環境負荷低減を目指します。
- ・ 庇による日射遮蔽、簡易なサッシによる自然換気、Low-Eペアガラスなどによる高い断熱性能を確保した外装計画とします。



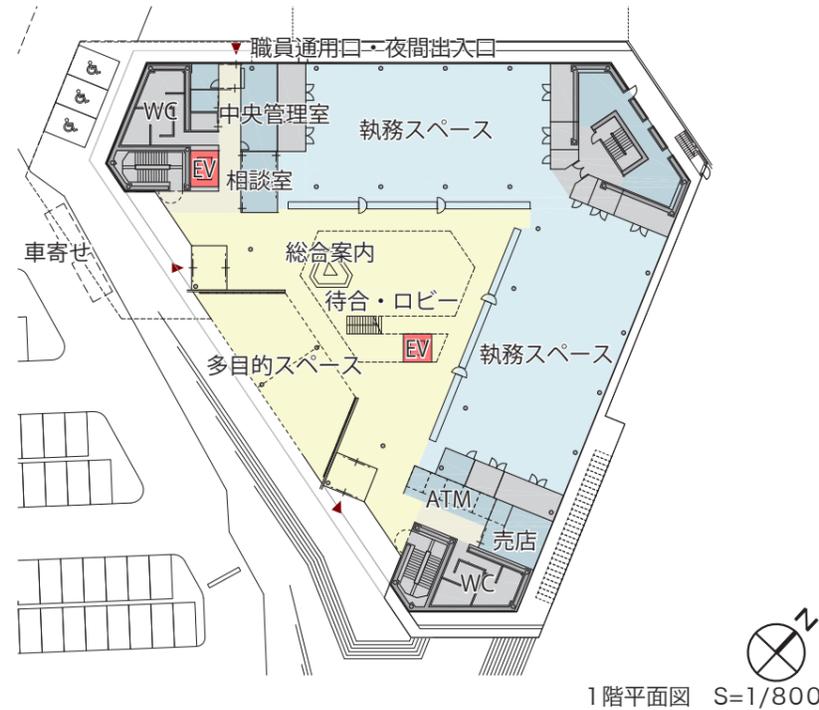
配置イメージ



断面イメージ

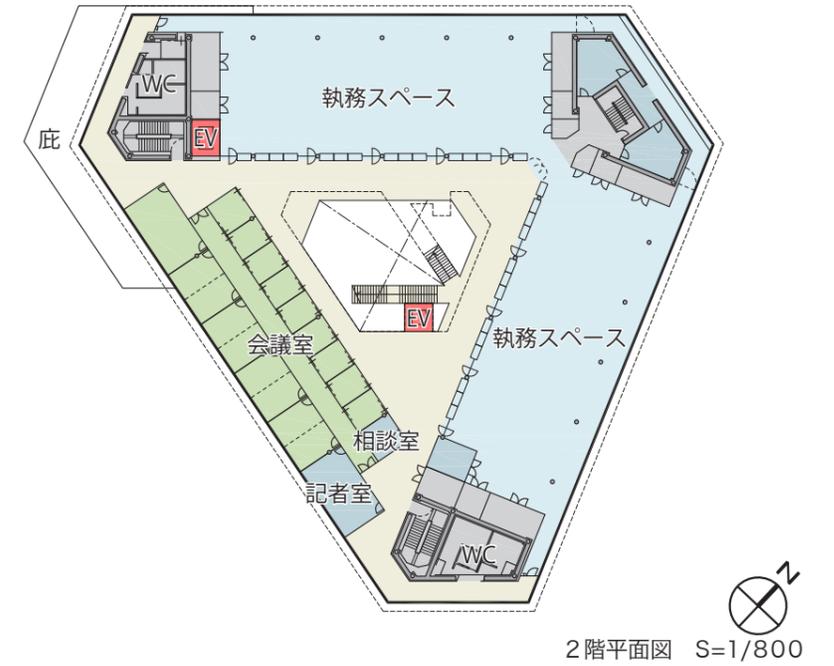
■ 1階—執務・市民利用フロア

- ・中央に待合・ロビーを設け、見通しが良く、分かりやすいV字型の窓口形状とします。
- ・総合案内は車寄せに近いエントランスに近接して配置し、各窓口や階段・エレベーターへのスムーズな案内を可能にします。
- ・情報発信や期日前投票、市民利用も含めた展示イベント等にも利用可能な多目的スペースを設置します。
- ・市民・職員が利用しやすい位置にエレベーターを配置します。



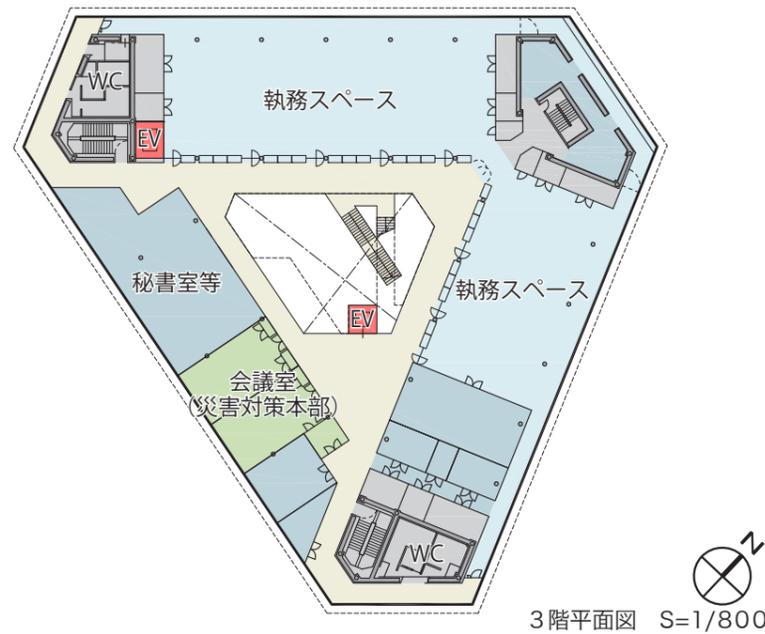
■ 2階—執務・会議室フロア

- ・六角型平面の各頂点に配置した耐震壁内に階段をバランス良く設置することで、安全で迅速な避難を可能にします。
- ・東西の執務スペースが連続した利便性の高い空間とし、ロングスパンの柱割りとすることで将来にわたるフレキシビリティ向上を図ります。
- ・中央の吹抜けは上下階を含めた市民窓口の視認性を向上させ、階段を設置することで市民、職員の利便性向上を図ります。
- ・職員専用の階段を執務スペース内に確保することで階を跨いだ職員間の連携を強化し、市民サービス向上に寄与します。
- ・南側に中・小規模の会議室を集約することで、市民、職員双方に対しての利便性と有効性を高めます。



■ 3階—執務・執行部フロア

- ・駐車場や（仮称）織姫の杜遊歩道を一望できる南側に市長室と関連執務室及び災害対策本部を配置し、災害時の迅速な対応を実現します。



■ 4階—議会フロア

- ・議会の諸室を1フロアに集約し、議会の独立性を確保します。
- ・議場を外部・内部双方から視認しやすい位置に配置し、市民に開かれた議場とします。傍聴席には車いす用のスペースも確保し、バリアフリーに配慮した計画とします。



計画概要

敷地案内図



敷地概要

所在地 群馬県桐生市織姫町1番1号(現庁舎敷地内)
 敷地面積 14,302.45㎡
 都市計画 都市計画区域、市街化区域
 用途地域 近隣商業地域
 建蔽率 80%
 容積率 200%
 防火地域 指定なし
 地域地区 建築基準法第22条指定区域
 桐生駅裏土地区画整理区域
 道路斜線 勾配1.50 適用距離20m
 隣地斜線 勾配2.50 立上がり31m
 日影規制 建築物高さ>10m 地盤面からの高さ4m
 時間 10m以下:5時間 10m超:3時間
 接道状況 南東側:幅員16.0m 市道2-34号線(新川橋通り)
 北東側:幅員12.0m 市道10252号線
 北西側:幅員13.2m 市道10251号線
 インフラ施設 公共上水道・下水道、ガス、電気
 浸水想定区域 浸水想定区域内(0.5-3.0m)

建築概要

用途 事務所(市庁舎)
 建築面積 約3,700㎡
 延べ面積 約11,600㎡
 規模 地上5階
 構造形式 免震構造(基礎免震)
 構造種別 鉄骨造+鉄筋コンクリート造
 架構形式 耐震壁構造
 基礎形式 直接基礎(独立基礎)
 最高高さ 23.3m
 軒の高さ 22.4m
 附属棟 ごみ庫、倉庫・バイク駐輪場
 駐車台数 255台
 (内車いす用駐車場5台、おもいやり駐車場11台)
 駐輪台数 自転車30台、バイク8台

電気設備概要

受変電設備 受電方式:6.6kV 1回線受電 屋内キュービクル(5階設置)
 一般電灯:300kVA
 一般動力:800kVA
 非常保安電灯:200kVA
 非常保安電力:300kVA
 非常用発電設備 375kVA(5階設置)
 燃料:A重油 72時間(オイルタンクによる備蓄)
 太陽光発電設備 太陽光パネル 20kW
 幹線動力設備 動力 三相3線 210V
 電灯 单相3線 210V-105V
 照明設備 LED照明器具、人感センサーおよび集中管理
 通信設備 構内交換設備、構内情報通信網設備、議場設備、情報表示設備、
 映像音響設備、拡声設備、誘導支援設備、電気時計設備、
 テレビ共同受信設備、入退室管理設備、監視カメラ設備
 防災設備 自動火災報知設備、非常照明、誘導灯、雷保護設備
 EV充電設備 急速充電器

空調換気設備概要

熱源設備 ガス式ヒートポンプ空調機、電気式ヒートポンプ空調機
 空調設備 水冷ヒートポンプチラー(エントランスロビー)
 床吹出空調(執務スペース)
 天井カセット型空調、天井埋込ダクト型空調(個室)
 床放射空調(エントランスロビー)
 換気設備 外気処理機(執務スペース・共用部)
 全熱交換機(個室)
 排煙設備 自然排煙方式
 中央監視 中央監視装置、空調・換気集中リモコン、自動制御設備

給排水衛生設備概要

給水設備 上水:受水槽+ポンプ加圧給水方式
 雑用水:雑用水槽(ピット)+ポンプ加圧給水方式
 (※水源は井水と上水道水)
 給湯設備 貯湯式電気温水器
 排水設備 屋内:汚雑排水・雨水の分流方式
 屋外:汚雑排水・雨水の合流方式
 衛生器具 節水型衛生器具
 消火設備 屋内消火栓設備、連結送水管設備、消火器、ガス消火設備

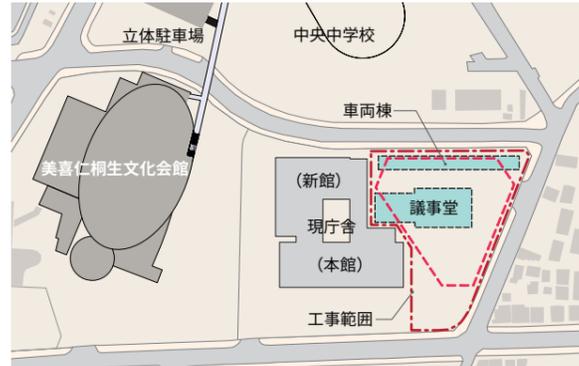
事業スケジュール



新庁舎建設プロセスイメージ

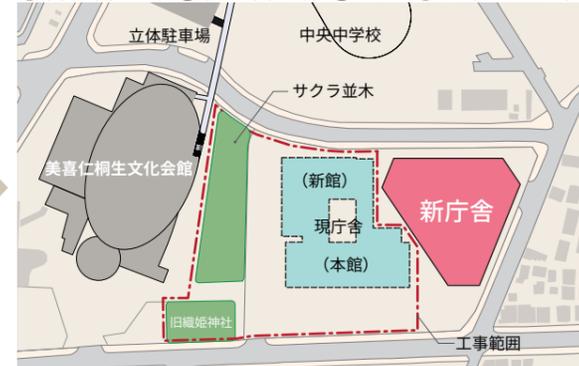
1期工事

①議事堂・車両棟解体 ②新庁舎建設



2期工事

③新庁舎完成 ④現庁舎解体 ⑤盛土 ⑥駐車場等整備



完成

